

# 静岡大学 公開講座

2023



静岡大学



---

# 公開講座

---

静岡大学では、本学の専門的、総合的な教育・研究機能を開放することによって、地域社会に対し広く学習の機会を提供することを目的として、1978（昭和53）年より実施しています。

静岡と浜松にキャンパスをもつ静岡大学の特徴を生かし、県内各地で開催します。

## CONTENTS

受講にあたって	3
公開講座開設一覧	4
講座案内	
教養を高める	6
科学・自然に親しむ	10
身体を動かす	16
その他の大学開放事業	23
主要会場へのアクセス	33



## 1 受講対象者

原則として、どなたでも受講できます。ただし、講座により受講対象を限定している場合がありますので、各講座の「対象」の欄をご覧ください。

## 2 実施会場

会場は、講座によって異なります。各講座の「会場」の欄をご覧ください。なお、主要会場への交通案内については、33～37ページをご参照ください。

## 3 申込方法

各講座の「申込方法」の欄をご確認ください。お申込後、受講料の納入方法や会場など、詳細について連絡を差し上げます。なお、それぞれの講座は一部を除き先着順となりますので、定員に達した場合にはお断りすることもあります。予めご了承ください。

## 4 修了証書の授与

修了された方には静岡大学より修了証書を発行します。

## 5 お問い合わせについて

講座内容や、その他受講に関するお問い合わせは、各講座の「問合せ」欄に記載されている連絡先をお願いいたします。

種別	講座名	日程	会場	ページ
教養を高める	多彩な視点から学ぶ 伊豆半島の自然と社会 [全5回]	5/24 (水)、7/5 (水)、 9/28 (木)、11/7 (火)、 2/6 (火)	静岡大学東部サ テライト 【対面・オンライ ン併用開催】	6
	子どもの「やってみた い!」を支えるために: 遊びの中のリスクマネ ジメント	6/7 (水)	教育学部附属 幼稚園園庭 (雨天時:遊戯室)	7
	インフォマティクス変 化の兆候	11/11 (土)	浜松キャンパス	8
	第4回 邦人作品の調 べ	3/9 (土)	静岡市葵生涯学 習センター(アイ セル21)	9
科学・自然に親しむ	私のミカン ～ミカンの通年管理教 室～ [全5回]	5/16、7/4、9/5 11/28、3/5 (いずれも火曜日)	農学部附属地域 フィールド科学教 育研究センター	10
	作って学ぶ、工学部の 化学実験	7/29(土)・30(日)	浜松キャンパス	11
	ゲノム解析の最前線へ ようこそ! [全3回]	8/1 (火)・2 (水)、 9/30 (土)	静岡キャンパスお よびオンライン開 催(Zoomミーティ ング)	12
	紅茶作りに挑戦しよう	8/1 (火)	農学部附属地域 フィールド科学教 育研究センター	14
	静岡大学キャンパス ミュージアム公開講座 2023 [全4回]	10/7・21・28、 11/4 (いずれも土曜日)	静岡キャンパス	15

種別	講座名	日程	会場	ページ
身体を動かす	中学生からの自分流ランニング(春)	4/23 (日)	静岡キャンパス	16
	安心登山のための読図とナビゲーション(初級編)	5/14 (日)	静岡キャンパス	17
	中学生からの自分流ランニング(夏)	7/23 (日)	静岡キャンパス	18
	中学生からの自分流ランニング(秋)	10/22 (日)	静岡キャンパス	19
	安心登山のための読図とナビゲーション(中級編)	12/9 (土)	宇津ノ谷峠 つたの細道公園	20
	中学生からの自分流ランニング(冬)	1/21 (日)	静岡キャンパス	21

### その他の大学開放事業

- サイエンスカフェ in 静岡 ..... 24
- 浜松RAIN房 ものづくり理科地域支援ネットワーク ..... 26
- グリーンサイエンスカフェ ..... 27
- しずおか哲学café / 死生学カフェ ..... 28
- 静岡大学東部市民講座 ..... 29
- 読売新聞連続市民講座 / 中日新聞連携講座 ..... 30
- 市民開放授業 ..... 31

## 多彩な視点から学ぶ伊豆半島の自然と社会

Izu Peninsula Lectures: Nature and Culture

講座内容	2020年7月、「地域×大学のプラットフォーム」の伊豆地域の拠点として立ち上がった静岡大学東部サテライト。地域の学びの場として、自然科学・人文社会科学の視点から伊豆半島について学ぶ公開講座を開催します。	
日 程	5月24日(水)、7月5日(水)、9月28日(木)、11月7日(火)、2024年2月6日(火) [全5回] 18:00~19:30	
講 師	教育学部教授 地域創造学環准教授 グローバル共創科学部准教授 理学部准教授 地域創造教育センター教授	武井敦史 (教育行政学) 太田隆之 (経済学) 須藤 智 (認知科学・認知心理学) 徳岡 徹 (生物学) 阿部耕也 (教育社会学)
プログラム	5/24 地域コミュニティにとっての学校再編 (武井) 7/5 「観光のダイナミズム」と「観光地経営」(太田) 9/28 デジタル社会をふまえた高齢者の居場所づくり (須藤) 11/7 天城山の植物と自然環境 (徳岡) 2/6 連携・協働がひらく地域の可能性～伊豆半島賀茂地域での実践事例から～ (阿部)	
開催方法	対面開催とオンライン開催 (Zoomミーティング)	
会 場	静岡大学東部サテライト (伊豆市青羽根65-1) ※対面の場合 ※会場までの地図は、P36の交通案内をご覧ください。	
受 講 料	500円	
定 員	20人 (対面開催)、90人 (オンライン開催)	
対 象	一般市民	
申込方法	<p>電話・FAX・ウェブフォームのいずれかによりお申し込みください (先着順)。</p> <p>☎電話 0558-79-3500 (平日10:00~16:00)</p> <p>☎FAX 0558-79-3201</p> <p>※氏名 (ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、メールアドレス、電話番号、参加希望回、参加方法 (対面またはオンライン) を明記してください。</p> <p>※ウェブフォームでの申し込みは上記QRコードまたは<a href="https://forms.gle/oHzAoXusEgbgQH9T7">https://forms.gle/oHzAoXusEgbgQH9T7</a>にてお申込みください。オンライン受講を希望される方には、開催日前にメールにて視聴情報を案内します。</p>	
申込期間	4月3日 (月) ~ 5月8日 (月)	
問 合 せ	静岡大学東部サテライト ☎0558-79-3500 ✉(メール) izu-info@adb.shizuoka.ac.jp	
後 援	静岡県教育委員会、伊豆市教育委員会 (予定)	





## 子どもの「やってみたい!」を支えるために： 遊びの中のリスクマネジメント

Support children to take challenge:  
Risk management for children's play

講座内容	子どもには豊かな経験をさせたいが、ケガも心配。豊かな体験と事故防止を両立するにはどうしたらいいのでしょうか？この講座は満2～4歳のお子さんと一緒に参加できます。お子さんが園庭で遊ぶ様子の映像を見ながら、リスクに対するご自身の気づきや「やってみたい」を支えながら事故を防ぐ見守りの方法を実践的に学びます。また、ベテラン保育者の現場の知恵をご紹介します。大人向けの講座の間は預かり保育(満2～4歳)もあります。
日 程	6月7日(水) 9:30～11:30
講 師	教育学部附属幼稚園園長 柴田知江(幼児保育) 他 教育学部教授 村越 真(リスクマネジメント)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学教育学部附属幼稚園園庭(雨天時:遊戯室) (静岡市葵区大岩町1番10号)
受講料	無料
定 員	20人
対 象	小学校就学前の子どもの保護者(満2～4歳のお子様の同伴可)
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、メールアドレス(ある場合)、年齢、講座名、預かり保育(満2～4歳)の希望の有無、来場手段、お子様同伴の場合は、お子様の氏名(ふりがな)、年齢を明記してください。
申込期間	4月25日(火)～5月25日(木)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## インフォマティクス変化の兆候

Signs of change about Informatics

講座内容	世の中の様々な分野でデジタルトランスフォーメーションが求められています。その基盤となるのは情報通信技術であり、今こそインフォマティクスの真価が問われています。 本公開講座では、未来を予見させる若手研究者3名によるミニ講義とパネルディスカッションをおこない、インフォマティクスの変化の兆候を先取りします。
日 程	11月11日(土) 10:35~12:00
講 師	情報学部助教 市川 淳(身体性認知科学) 情報学部講師 中川恵理(心理言語学、外国語教育学) 情報学部講師 金 鎮赫(健康情報学、健康心理学) 情報学部教授 遊橋裕泰(経営情報、マーケティング)
プログラム	10:35~10:50 「情報学を軸とした分野間を横断する身体性認知研究の展望」(市川) 10:55~11:10 「社会的相互作用の研究から英語運用能力の効率的な強化を目指す」(中川) 11:15~11:30 「ヘルスケアの個別化に向けた日常のウェルネスデータの活用」(金) 11:30~12:00 パネルディスカッション(遊橋)
開催方法	対面開催
会 場	浜松キャンパス共通講義棟 共21教室 ※会場までの地図は、P35の交通案内をご覧ください。
講 習 料	無料
定 員	70人
対 象	興味のある方ならどなたでも
申込方法	メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="checkbox"/> メール chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書 〒432-8011 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学情報学部地域連携推進室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業を明記してください。
申込期間	10月2日(月)~10月31日(火)
問 合 せ	静岡大学情報学部地域連携推進室 ☎053-478-1579 <input type="checkbox"/> メール chiiki-megumi@ml.inf.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 第4回 邦人作品の調べ

Tune of Japanese works

講座内容	小学校・中学校の音楽では、《赤とんぼ》や《浜辺の歌》など、日本の自然や四季の美しさを味わうために歌唱教材が指定されています。この他にも、日本人作曲家たちが書いたものの中には情緒溢れる作品がたくさんあります。本シリーズでは、教科書には載っていない日本人作曲家たちの歌曲や器楽曲を中心にご紹介してきました。第4回となる今回は、劇中音楽に焦点を当て、本学教育学部美術教育専修とともに作品解説を行います。
日 程	2024年3月9日(土) 14:00~16:00
講 師	教育学部講師 服部慶子(音楽) 教育学部准教授 高橋智子(美術)
テ ー マ	邦人作品を聴こう
開催方法	対面開催
会 場	静岡市葵生涯学習センター(アイセル21) ホール ※会場までの地図は、P37の交通案内をご覧ください。
講習料	無料
定 員	100人
対 象	一般市民
申込方法	電話によりお申し込みください(先着順)。 静岡市葵生涯学習センター(アイセル21) 宛 TEL 054-246-6191(第2・4月曜を除く) ※氏名、電話番号、受講したい講座名をご連絡ください。
申込期間	1月13日(土) ~ 10:00から電話受付開始・先着順
問 合 せ	静岡市葵生涯学習センター ☎054-246-6191
共 催	静岡市葵生涯学習センター
後 援	静岡県教育委員会

## 私のミカン～ミカンの通年管理教室～

My mandarin tree

講座内容	庭先に果樹が植えてあるけど、世話の仕方が良く分からない！これから、果樹の栽培を始めてみたい！という方を対象とした講座です。一年を通じて、一緒に楽しく作業しながら、果樹栽培の基本的な知識と技術を習得しましょう。収穫時にはミカンのプレゼントもあります。
日 程	5月16日(火)、7月4日(火)、9月5日(火)、11月28日(火)、3月5日(火) [全5回] 13:30～15:30
講 師	技術部技術専門員 成瀬博規(果樹) 技術部技術職員 周藤美希(果樹) 農学部准教授 八幡昌紀(果樹園芸学)
プログラム	5/16 「着花管理」 7/4 「粗摘果」 9/5 「仕上げ摘果」 11/28 「収穫」 3/5 「整枝・剪定」
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ※会場までの地図は、P36の交通案内をご覧ください。
講習料	11,000円
定 員	10人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-644-4641 <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、講座名を明記してください。
申込期間	4月20日(木) まで
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500(センター事務室) <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 作って学ぶ、工学部の化学実験

Experience of synthesis experiment at faculty of engineering

講座内容	地域で学ぶ中高生を対象に、現在学んでいる理科の内容が大学での学習内容にどのようにつながっているのかを理解できる場を設けます。本講座では工学部2年生が受講する化学実験の「色素の合成と染色」を通して、実験での学びを経験することにより、自身の学ぶ理科の重要性を理解することを目的とします。
日 程	7月29日(土)、30日(日) 14:00~17:00 ※両日とも内容は同じ
講 師	工学部教授 植田一正(有機化学) 技術部技術専門職員 草薙弘樹(有機化学) 技術部技術専門職員 早川敏弘(有機化学)
テ ー マ	色素の合成と染色
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学浜松キャンパス 工学部8号館 化学第2実験室 ※会場までの地図は、P35の交通案内をご覧ください。
講 習 料	無料
定 員	各回20人
対 象	中学生・高校生(保護者同伴可)
申込方法	メールによりお申し込みください。 静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正宛 (メール) ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp ※希望日、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、講座名を明記してください。
申込期間	6月24日(土)～7月23日(日)
問 合 せ	静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正 (メール) ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## ゲノム解析の最前線へようこそ!

Welcome to the frontiers in genome analysis

講座内容	ゲノムとは、親から子に伝えられる「遺伝情報の全体・総体」を意味する言葉です。一部のウイルスなどを除き、全ての細胞に含まれるゲノムはDNAという物質からできています。ゲノム解析とは、生物のDNAの配列情報を読み取って、そこに書かれた遺伝情報を総合的に明らかにすることです。本講座では、無害な微生物からDNAを抽出して観察し、そのDNAの配列情報をどのように解析するかを体験してもらうことにより、最先端のゲノム解析技術や生物情報科学に関する基礎的知識と考え方を身につけてもらうことを目的としています。
日 程	8月1日(火)、8月2日(水)、9月30日(土) [全3回] 10:00~17:00 (9/30は10:00~11:00)
講 師	静岡共同利用機器センター特任助教 兼崎 友(微生物学) 技術部技術専門職員 森内良太(生命科学) 技術部技術職員 村野宏樹(植物生理学) グリーン科学技術研究所教授 道羅英夫(ゲノム科学) グリーン科学技術研究所研究補佐員 鈴木智子(生命科学) 技術部技術職員 伊藤由希子(生命科学)
プログラム	8/1 「微生物からゲノムDNAを抽出して可視化する」 (兼崎・森内・村野) 8/2 「ゲノムDNAの配列を解読する」(道羅・鈴木・伊藤) 9/30 「ゲノム解析の結果について(オンライン)」(兼崎)
開催方法	8/1、8/2は対面開催 9/30はオンライン開催(Zoomミーティング) ※オンライン視聴情報は第2回開催日に通知します。
会 場	静岡大学静岡キャンパス グリーン科学技術研究所遺伝子実験棟 P1実験実習室・セミナー室 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
講 習 料	無料
定 員	12人
対 象	静岡県内高校生

申込方法	メール、ウェブフォームのいずれかによりお申し込みください。 静岡大学静岡共同利用機器センター宛 [メール] <a href="mailto:gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp">gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp</a> [ウェブ] <a href="https://www.shizuoka.ac.jp/idenshi/">https://www.shizuoka.ac.jp/idenshi/</a> ※3日間とも参加できる方に限ります（3回目はオンライン講義形式となります）。参加希望者は、高校を通して申し込んでください。なお申込者は各校2名までとし、多数の場合は学校単位で抽選とさせていただきます。申込み受付期間になりましたら静岡共同利用機器センターHPにウェブフォームへのURLを掲載します。
申込期間	6月12日（月）～ 6月30日（金）
問 合 せ	静岡大学静岡共同利用機器センター ☎054-238-4385 [メール] <a href="mailto:gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp">gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp</a>
後 援	静岡県教育委員会

<h2 style="margin: 0;">紅茶作りに挑戦しよう</h2> <p style="margin: 0;">The challenge of making black tea</p>	
講座内容	お茶には色々な種類がありますね。その種類は製造方法の違いから大きく三つに分けられます。不発酵茶、半発酵茶、発酵茶の三つです。同じチャの葉から、製造方法を変えることで、緑茶も紅茶もできるんですよ。今回は藤枝フィールドの茶畑で採れた茶葉を使って、紅茶作りを体験し、茶について学びます。
日 程	8月1日(火) 13:30~16:00
講 師	農学部教授 稲垣栄洋(作物) 技術部技術専門員 西川浩二(作物) 技術部技術専門職員 成瀬和子(作物)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド ※会場までの地図は、P36の交通案内をご覧ください。
講 習 料	1,000円
定 員	20人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	小学生とその保護者、一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-644-4641 <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢(学年)、郵便番号、住所、電話番号、FAX、メールアドレス、講座名を明記してください。
申込期間	4月3日(月) ~ 5月31日(水)
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500(センター事務室) <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会



## 静岡大学キャンパスミュージアム公開講座2023

A lecture open to the public in campus museum of  
Shizuoka University

講座内容	静岡大学の静岡キャンパスは有度山西麓のユニークな環境に立地し、豊かな自然と歴史遺産がいたるところにあります。静岡大学キャンパスミュージアムでは、こうしたキャンパス資源を教育や地域との連携に生かすことを視野に、生物調査などを実施してきました。講座では、本学等の教員を講師として、キャンパスの自然と歴史遺産を現地で観察しながら調査研究成果を紹介したり、キャンパスミュージアム内でスライドや標本での観察を行います。
日 程	10月7日(土)・21日(土)・28日(土)、11月4日(土) [全4回] 10:00~12:00
講 師	理学部非常勤講師(ふじのくに地球環境史ミュージアム教授) 岸本年郎(昆虫分類学) 人文社会科学部教授 篠原和大(考古学) 理学部准教授 石橋秀巳(地球科学) 技術部 宮澤俊義(生物学・放射線)
プログラム	10/7 「キャンパス内のアリ探索」(岸本) 10/21 「静大古代探訪―静大構内古墳群と片山廃寺」(篠原) 10/28 「静岡の地質図を眺めてみよう」(石橋) 11/4 「地上最強生物クマムシの観察と実験」(宮澤)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学静岡キャンパス キャンパスミュージアム ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
講 習 料	1,200円(小中高生は無料)
定 員	20人
対 象	一般市民、学生、小中高生(中学生以下は保護者同伴)
申 込 先	メール・FAX・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 (メール) su-museum@adb.shizuoka.ac.jp (FAX) 054-238-4312 (葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学学術情報部研究協力課宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名及びプログラムを明記してください。
申込期間	9月1日(金)～9月15日(金)
問 合 せ	静岡大学学術情報部研究協力課 ☎054-238-4316 (メール) su-museum@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

<h2 style="text-align: center;">中学生からの自分流ランニング(春)</h2> <p style="text-align: center;">Our own running from junior high school students(spring)</p>	
講座内容	ランニングでの「!」や「?」を分かち合ってみると、また新たな「!」や「?」がわいてきます。対話を主とした講義と実技を通じて、オリジナルでスペシャルな自分流ランニングを丁寧に創造していきたいと思います。春のテーマは【ウォーキング・ジョギング・ランニング】(移動運動の生かし分け)です。春季に見合った効果的なポイントを確かめ合いながら、実践していきましょう。
日 程	4月23日(日) 9:00~12:00
講 師	教育学部准教授 野津一浩(身体教育学) 走生塾 二見隆亮(人間科学)
テ ー マ	春の走り方(ウォーキング・ジョギング・ランニング)
開催方法	対面開催
会 場	静岡キャンパス教育学部G棟 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
講 習 料	3,300円
定 員	10人
対 象	中学1年生以上どなたでも
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、年齢、性別、受講したい講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	4月3日(月) ~ 4月6日(木)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 安心登山のための読図と ナビゲーション (初級編)

Navigation for mountaineering

講座内容	山歩きには地図が必須と言われますが、今では紙の地図以外に地図アプリも必須装備のひとつとなりました。地図アプリは直感的に使い、殆どの場面では誰でも問題なく扱えますが、表示される内容をしっかり理解することで、より積極的に使うことができます。当講座では地図アプリ使用の際の注意点、知っておきたい地図の基礎知識を身につけます。iOSもしくはAndroidのアプリ「ジオグラフィカ」をインストールした、Wi-Fiなしで通信できるスマートフォンをお持ちください。机上講習の後、少し大学構内で実習します。歩きやすい靴でお越し下さい。
日 程	5月14日 (日) 9:30~16:00
講 師	プロアドベンチャーレーサー 宮内佐季子 (野外活動) 教育学部教授 村越 真 (野外活動)
開催方法	対面開催
会 場	静岡キャンパス屋内外 ※詳細は受講者にお知らせします。 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
講習料	1,700円 (交通費は別に自己負担)
定 員	30人
対 象	山歩きの経験があり、地図アプリを利用して登山を楽しみたいと考える市民
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください (先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名 (ふりがな)、郵便番号、住所、当日連絡がつく携帯電話番号、年齢、講座名、メールアドレス (スマホで添付ファイルを受け取れるもの)、当日使用するスマホの種類iPhone/android、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	4月3日 (月) ~4月14日 (金)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
共 催	特定非営利活動法人M-nop
後 援	静岡県教育委員会

<h2 style="text-align: center;">中学生からの自分流ランニング(夏)</h2> <p style="text-align: center;">Our own running from junior high school students(summer)</p>	
講座内容	ランニングでの「!」や「?」を分かち合ってみると、また新たな「!」や「?」がわいてきます。対話を主とした講義と実技を通じて、オリジナルでスペシャルな自分流ランニングを丁寧に創造していきたいと思います。夏のテーマは【いつ・どこで・だれと・どのくらい】(条件設定の見極め)です。夏季に見合った効果的なポイントを確かめ合いながら、実践していきましょう。
日 程	7月23日(日) 9:00~12:00
講 師	教育学部教授 村越 真(野外教育) 走生塾 二見隆亮(人間科学)
テ ー マ	夏の走り方(いつ・どこで・だれと・どのくらい)
開催方法	対面開催
会 場	静岡キャンパス教育学部G棟 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
講 習 料	3,300円
定 員	10人
対 象	中学1年生以上どなたでも
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、年齢、性別、受講したい講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	5月23日(火)～6月22日(木)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 中学生からの自分流ランニング(秋)

Our own running from junior high school students(autumn)

講座内容	ランニングでの「!」や「?」を分かち合ってみると、また新たな「!」や「?」がわいてきます。対話を主とした講義と実技を通じて、オリジナルでスペシャルな自分流ランニングを丁寧に創造していきたいと思います。秋のテーマは【パワー・スピード・スタミナ】(ランニングに必要な各能力)です。秋季に見合った効果的なポイントを確かめ合いながら、実践していきましょう。
日 程	10月22日(日) 9:00~12:00
講 師	グローバル共創科学部教授 杉山康司(スポーツプロモーション) 走生塾 二見隆亮(人間科学)
テ ー マ	秋の走り方(パワー・スピード・スタミナ)
開催方法	対面開催
会 場	静岡キャンパス教育学部G棟 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
講 習 料	3,300円
定 員	10人
対 象	中学1年生以上どなたでも
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、年齢、性別、受講したい講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	8月22日(火) ~ 9月21日(木)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会

## 安心登山のための読図と ナビゲーション (中級編)

Advanced course of navigation and map reading skill  
for mountaineering

講座内容	依然として山岳遭難の原因の多くを道迷いが占めています。本講座では、地形図の基礎知識を持ち7km程度を歩き通せる登山者を対象に、静岡市周辺の里山で実践的なナビゲーション技術を伝授します。現地集合・現地解散です(駐車場あり、路線バス利用可)。本講座は日本オリエンテーリング協会(JOA)ナビゲーションスキル講習シルバーレベル対象講習で、本講座修了者はJOAナビゲーションスキル検定(シルバーレベル)を受検できます。検定詳細は申込者に連絡しますが、「 <a href="http://www.orienteering.or.jp/ni">www.orienteering.or.jp/ni</a> 」でもご確認いただけます。
日 程	12月9日(土) 9:30~16:30
講 師	教育学部教授 村越 真(リスクマネジメント) オリエンテーリング元日本代表選手 小泉成行(野外活動)
開催方法	対面開催
会 場	宇津ノ谷峠 つたの細道公園 ※詳細は受講者にお知らせします。
講 習 料	4,100円(交通費は別に自己負担)
定 員	20人
対 象	①②③の条件をすべて満たした方 ①過去に本学開催の公開講座の初級編を受講した方(安心登山のための地図と地図アプリ活用術(初級編)を含む)、又は地形図の基礎知識がある方②登山経験者で7km程度を無理なく歩ける方③YouTubeで閲覧する事前学習(予習60分程度)が可能な方
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 (FAX) 054-237-6347 (メール) <a href="mailto:kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp">kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp</a> ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、メールアドレス、年齢、講座名、過去受講した初級編受講年月日(わかる場合)を明記してください。
申込期間	10月10日(火) ~11月9日(木)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 (メール) <a href="mailto:kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp">kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp</a>
共 催	特定非営利活動法人M-nop、(公社)日本オリエンテーリング協会
後 援	静岡県教育委員会

## 中学生からの自分流ランニング(冬)

Our own running from junior high school students(winter)

講座内容	ランニングでの「!」や「?」を分かち合ってみると、また新たな「!」や「?」がわいてきます。対話を主とした講義と実技を通じて、オリジナルでスペシャルな自分流ランニングを丁寧に創造していきたいと思います。冬のテーマは【トラック・ロード・トレイル】(路面による走り分け)です。冬季に見合った効果的なポイントを確かめ合いながら、実践していきましょう。
日 程	2024年1月21日(日) 9:00~12:00
講 師	グローバル共創科学部教授 杉山康司(スポーツプロモーション) 走生塾 二見隆亮(人間科学)
テ ー マ	冬の走り方(トラック・ロード・トレイル)
開催方法	対面開催
会 場	静岡キャンパス教育学部G棟 ※会場までの地図は、P34の交通案内をご覧ください。
講習料	3,300円
定 員	10人
対 象	中学1年生以上どなたでも
申込方法	FAX・メールのいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、年齢、性別、受講したい講座名、大学までの交通手段を明記してください。
申込期間	11月22日(水) ~ 12月21日(木)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会





---

# その他の 大学開放事業

---

静岡大学では、公開講座以外にも、それぞれの学部などで市民向けのさまざまな催しをおこなっています。ここではその一部を紹介します。

# サイエンスカフェ in 静岡

## ■サイエンスカフェとは？

「サイエンスカフェin静岡」は、主に本学理学部の研究者を講師に迎え、最先端のサイエンスの話を聴きながらコーヒーを楽しむカフェとして、2006年12月にオープンしました。中高生から熟年の方々まで幅広い世代に、身近な興味ある話題から普段触れることのない最先端科学まで、多くの話題を取り上げることで、科学に対する興味や新しい視点を提示することができれば幸いと思いついて取り組んでいます。皆様のご参加をお待ちしております。

■会 場 B-nest 静岡市産学交流センター  
Zoomによるオンライン同時配信も合わせて行います

■定 員 B-nest会場：100名  
オンライン：200名

■講習料 無料

■申し込み方法 オンラインのみ事前申込制

「サイエンスカフェin静岡」公式サイト内の予約フォームから必要事項をご記入のうえお申し込みください。  
会場参加の方は、当日、参加者名簿への記入をお願いします。

■開講時間 18:00～19:30（開場17:30）

## ■問い合わせ

サイエンスカフェ14代目店長 三井雄太(静岡大学理学部地球科学科)  
TEL：054-238-3080 (理学部総務係) [平日9:30～15:30]  
E-mail：scafeweb@suml.cii.shizuoka.ac.jp

## ■サイエンスカフェin静岡の情報

ホームページ： <https://www.sci.shizuoka.ac.jp/sciencecafe/>  
静大テレビジョン： <https://sutv.shizuoka.ac.jp/subchannel/41>  
(過去の動画をご覧いただけます)  
Twitter：@SciCafeShizu34

■主 催 静岡大学理学部

## ■サイエンスカフェin静岡 第36シーズン

話	開催日	タイトル	講師
162	3月30日 (木)	光合成をわかった気になる話	理学部生物科学科 粟井光一郎
<p>光合成は、光エネルギーを使い、二酸化炭素を吸収して酸素を放出し、糖をつくると学校で習います。もちろん正しいのですが、それだけでしょいか。光合成について、少し詳しく仕組みを解説し、そのなかでも光合成反応の場であるチラコイド膜についての話をします。</p>			
163	4月27日 (木)	共振器分子科学へのいざない ～分子を鏡で挟んでみたら～	理学部化学科 松本剛昭
<p>2枚の鏡で挟まれた空間を共振器といいます。共振器の中に分子を置くと、「光-物質混成状態」が生成されます。これは、原子と光が等価な関係性で分子を形作ることに相当します。混成状態にある分子は、普通の分子とは大きく異なる化学反応性を示すことがあります。そんな鏡に挟まれた分子の不思議を、最新の研究例を交えて紹介します。</p>			
164	6月1日 (木)	(円周の長さ) < (直径) × (円周率) !? ～重力と曲がった空間の不思議な関係～	理学部物理学科 森田健
<p>アインシュタインの提唱した「一般相対性理論」では、重力の起源は「曲がった空間」にあると考えられています。「曲がった空間とは何か」や「なぜ空間が曲がると物が引きつけられるのか」を紹介します。</p>			
165	7月6日 (木)	岩石・鉱物から火山を探る	理学部地球科学科 石橋秀巳
<p>火山噴火によって地表にもたらされる岩石・鉱物は、火山の活動史や地下のマグマだまりに関する情報を記録しています。岩石・鉱物に刻まれた記録を解釈し、火山地下でおこるマグマの形成や噴火準備過程を探る研究について紹介します。</p>			
166	7月27日 (木)	連続体仮説と選択公理	理学部数学科 依岡輝幸
<p>実数全部の集合の大きさに関してカントールが予想した連続体仮説と、数学における演繹のひとつとしてツェルメロが提唱した選択公理は、ゲーデルとコーエンにより、集合論の公理系から証明も反証もされないことが判明しました。歴史をかいつまんで、この一連のストーリーを紹介します。</p>			

# 浜松 RAIN 房

## ものづくり理科地域支援ネットワーク

### ■浜松RAIN房とは？

地域ぐるみで「ものづくり・理科教育」を支援していくネットワークです。静岡大学工学部を中心に、市、浜松商工会議所、地元企業、市民グループなどとの連携を広げ、このネットワークで地域のイベントや講座などへの支援を行っていきます。

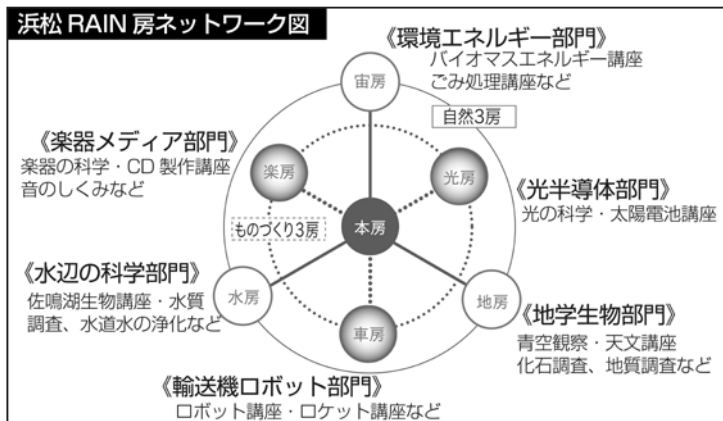
### ■浜松RAIN房のネットワーク

ものづくり3房（車房・楽房・光房）、自然3房（水房・地房・宙房）と本房の7つの房で構成されます（下図参照）。名称は、虹色の7色にかけて『レインボウ』としています（房＝クラスター：ネットワークのグループ）。RAIN房の『RAIN』は、RAIN=RAApport between Industry & Nature（産業と自然との協調関係）をあらわしています。

### ■どんなことをするのか？

浜松RAIN房では、ネットワークに連携する団体の情報を集約・発信するとともに、各地域でのイベント（ものづくり講座や理科実験）に教材の提供や講師の派遣などを行い、理科教育を身近に感じていただく活動を展開していきます。浜松RAIN房のホームページには、この地域で行われるものづくり・理科教室等の情報が掲載されています。ぜひご覧ください。

浜松RAIN房ホームページ <https://train1.eng.shizuoka.ac.jp>



### ■お問い合わせ

浜松RAIN房

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部内

☎053-478-1759 / FAX053-478-1759

E-mail : [trainbow@shizuoka.ac.jp](mailto:trainbow@shizuoka.ac.jp)

<https://train1.eng.shizuoka.ac.jp/>

# グリーンサイエンスカフェ

## ■グリーンサイエンスカフェとは？

平成25年に発足した「グリーン科学技術研究所」の教員が、研究者の夢や失敗談、ときには笑いを交えて個々の研究を紹介します。今年も、地元の高校生が展開しているユニークな研究紹介の場を設けます。気楽に科学の話題に耳を傾けてみませんか？

## ■開催スケジュール

[静岡開催] 時間はいずれも13:30～15:00

- (1) 8月5日(土) 講師：宮崎剛亜(生物分子機構研究コア助教)
- (2) 9月2日(土) 講師：富田因則(植物ゲノミクス研究コア教授)
- (3) 11月4日(土) 講師：一家崇志(フィールドインフォマティクス研究コア准教授)

[浜松開催] 時間はいずれも13:30～15:00

- (1) 6月10日(土) 講師：守谷誠(超分子・分子集合体研究コア准教授)
- (2) 7月8日(土) 講師：平井浩文(新エネルギー研究コア教授)
- (3) 11月11日(土) 講師：大吉崇文(グリーン分子創造技術研究コア准教授)

## ■会場

[静岡開催]

- (1) (2) B-nest静岡市産学交流センター
- (3) 静岡大学静岡キャンパス

[浜松開催]

- (1) (2) 浜松科学館
- (3) 静岡大学浜松キャンパス

## ■講習料

無 料

## ■定員

[静岡]

未定(事前申込制) ※定員と申込方法は後日ウェブサイトに掲載

[浜松]

未定(事前申込制) ※定員と申込方法は後日ウェブサイトに掲載

## ■お問い合わせ

静岡大学学術情報部研究協力課

TEL : 054-238-4264

E-mail : kenkyu2@adb.shizuoka.ac.jp

## しずおか哲学café

「しずおか哲学café」は、誰かが抱いている疑問を、みんなで立ち止まって考える場です。哲学の専門的な知識は必要ありません。一人ひとりの価値観や生き方を尊重しながら、対話を通じて問いを共有し、ともに考えましょう。

■開催方法 オンライン開催（Zoomミーティング）  
※感染状況により、対面での実施となる可能性もあります。

■開催日時 2023年偶数月第1土曜日（予定）  
15:00～18:00（入室：14:50～）  
※開催日時については決定次第、下記ウェブサイトにてお知らせします。  
<https://wpp.shizuoka.ac.jp/shizuoka-philocafe/>

■参加費 無料

■申込方法 「こくちーず」からお申し込みください。  
※HPもしくはFacebook (<https://m.facebook.com/shizuoka.philocafe/>) から申込画面にアクセスできます。

■問い合わせ 堂園俊彦（静岡大学グローバル共創科学部）  
E-mail : [dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp](mailto:dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp)  
※これまでのテーマなど詳細はFacebookをご覧ください。

## 死生学カフェ

死生学カフェは、生きること、死にゆくこと、かけがえのないものを失うことなど、生と死にかかわる多様な課題について出会いと探究の姿勢を大切にしながら、対話を試みる場です。先駆的な試みとして全国的に注目されています。

■開催スケジュール いずれも土曜日、15:00～18:00  
[オンライン開催（Zoomミーティング）] 4月22日、7月22日  
[対面開催] 10月21日、2024年1月27日  
会 場：Eternal Buddy（静岡市葵区本通2-1-3シャンボール本通1F）  
参加費：一般1,000円 学生500円 フリードリンク付  
※感染状況によって変更となる場合があります

■申込方法  
オンライン開催時（4/22、7/22）のみ「こくちーず」からお申し込みください。  
Facebook (<https://m.facebook.com/shiseigakucafeshizuoka/>) から  
申込画面にアクセスできます。※対面開催時（10/21、1/27）は申込不要

■問い合わせ E-mail : [shiseigakucafe@gmail.com](mailto:shiseigakucafe@gmail.com)  
<https://wpp.shizuoka.ac.jp/shiseigakucafe/>  
※これまでのテーマなど詳細はFacebookをご覧ください

## 静岡大学東部市民講座

### 静岡の自然と社会～県東部にスポットをあてて考える～

静岡県東部は、世界文化遺産・富士山や伊豆半島ユネスコ世界ジオパークに代表されるように、独特の自然・文化を有する地域です。自然は恵みと災害という相反する二つの顔をもち、静岡では特にそれが顕著ですが、両者とうまく付き合うことで静岡独自の文化そして社会が形作られてきました。本講座では、県東部地域の自然の魅力と社会のあり方について考えます。

#### ■開催日・プログラム

5月27日(土)

No	時間	タイトル	講師
1	13:00 ～ 14:30	裾野市におけるスポーツを活かした地域活性化への取り組み～水が塚公園を利用したスポーツ科学研究～	グローバル共創科学部教授 杉山康司(スポーツ健康科学)
2	14:45 ～ 16:15	地域と大学が共創する学びとコミュニティ	地域創造教育センター教授 阿部耕也(教育社会学)

6月24日(土)

No	時間	タイトル	講師
3	13:00 ～ 14:30	富士山の生い立ちと麓に もたらした湧水の科学的特徴	静岡県富士山世界遺産センター教授 小林 淳(火山学・火山地質学)
4	14:45 ～ 16:15	愛鷹山麓の遺跡の考古学研究で明らかにされている 初期原生人類の技術と行動	人文社会科学部教授 山岡拓也(先史考古学)

■会場 プラサヴェルデ(ふじのくに千本松フォーラム) 4階407会議室  
※会場までの地図は、P37の交通案内をご覧ください。

■講習料 無料

■定員 各日80人(先着順)

■申込方法 FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。

[FAX] 054-238-4295 [メール] kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

[葉書] 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

静岡大学地域創造教育センター

地域人材育成・プロジェクト部門 東部市民講座係宛

※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、受講したい講座名と講座開催日を明記してください。

■申込期間 4月3日(月)～5月19日(金)

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター 地域人材育成・プロジェクト部門  
☎054-238-4817 [平日9:30～16:00]  
E-mail: kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

## 静岡大学・読売新聞連続市民講座

■開催日 7月8日、8月19日、9月9日・30日、10月21日  
(すべて土曜日) 14:00~16:00

※テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。  
<https://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 あざれあ(静岡県男女共同参画センター)

※新型コロナウイルス感染状況により、オンライン開催の可能性もあります。

■講習料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター  
地域人材育成・プロジェクト部門  
☎054-238-4817 [平日9:30~16:00]  
E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

## 静岡大学・中日新聞連携講座

■開催時期 2023年10月~2024年1月(予定)

※開催日時、テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。  
<https://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 静岡大学浜松キャンパス

※新型コロナウイルス感染状況により、オンライン開催の可能性もあります。

■講習料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター  
地域人材育成・プロジェクト部門  
☎054-238-4817 [平日9:30~16:00]  
E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp



# 市民開放授業

## ■市民開放授業とは

静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放するものです。生涯学習の要請に応えるとともに、本学と地域社会の連携をより一層深めていくことを目的としています。

## ■市民開放授業の特徴

- 高等教育レベルの高度で体系的、先進的な内容を受講することができます。
- 大学の正規の授業科目を開放することから、大学での授業を理解するだけの学力を有していることを前提としています。ただし、高等学校などの卒業証明書の提出は必要ありません。
- 大学の正規の授業科目を受講していただきますが、単位の認定は行いません。したがって、単位認定試験は行いません。また、修了証明書等の発行も行いません。

## ■市民開放授業のメリット

- 静岡大学の正規学生と一緒に受講していただきますので、若い世代の学生と交流をもちながら、学ぶことができます。
- 構内の生協（食堂・書店など）や附属図書館を利用することができます。また、一時保育施設を利用することもできます（有料、静岡キャンパスのみ）。

## ■受講の方法

2023年度前学期は3月下旬頃に静岡と浜松で事前説明会を行う予定です。後学期については、今後の状況の変化に応じて検討し、実施する場合は、9月下旬頃に静岡と浜松で事前説明会を行う予定です。詳しくはお問い合わせください。

## ■お問い合わせ・資料請求

静岡大学地域創造教育センター 市民開放授業担当  
〒422-8529 静岡市駿河区大谷836  
TEL：054-238-4817 [平日9:30～16:00]  
FAX：054-238-4295  
E-mail：kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp



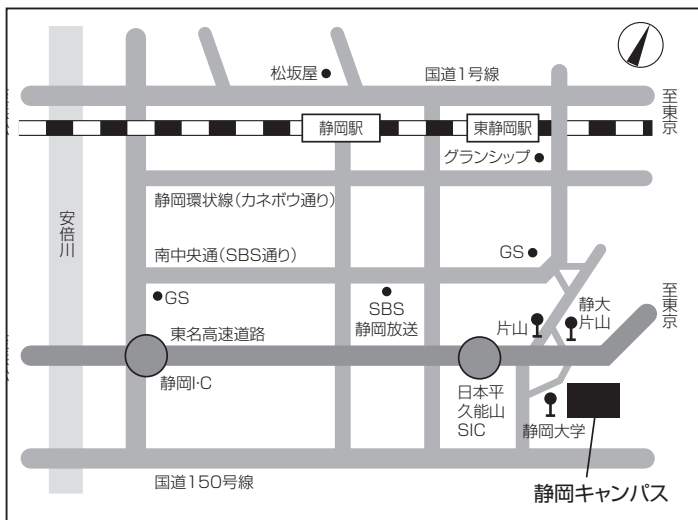
---

# 主要会場への アクセス

---

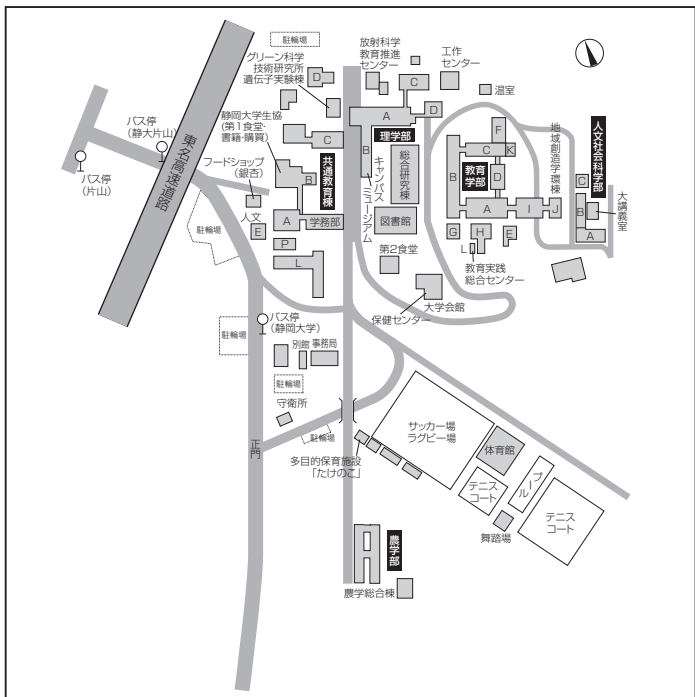
## ■静岡大学静岡キャンパス

所在地：静岡市駿河区大谷836



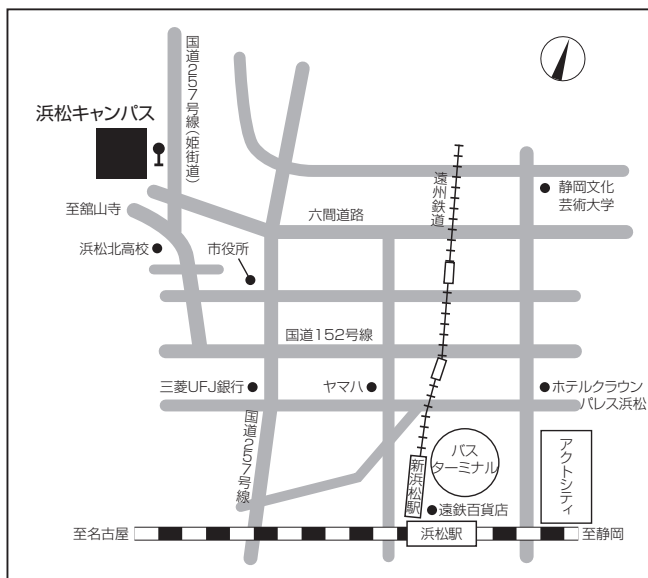
### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8番乗り場から、「静岡大学」または「東大谷」、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行きに乗車し、「静岡大学」または「静大片山」バス停下車（所要時間約25分、1時間に5～7本運行）。※静岡駅午後発の「東大谷」行きバスは「静岡大学」バス停を経由しないため、「片山」バス停で降りてください。「片山」と「静大片山」バス停は位置が異なりますのでご注意ください。
2. JR静岡駅からタクシーで約15分。



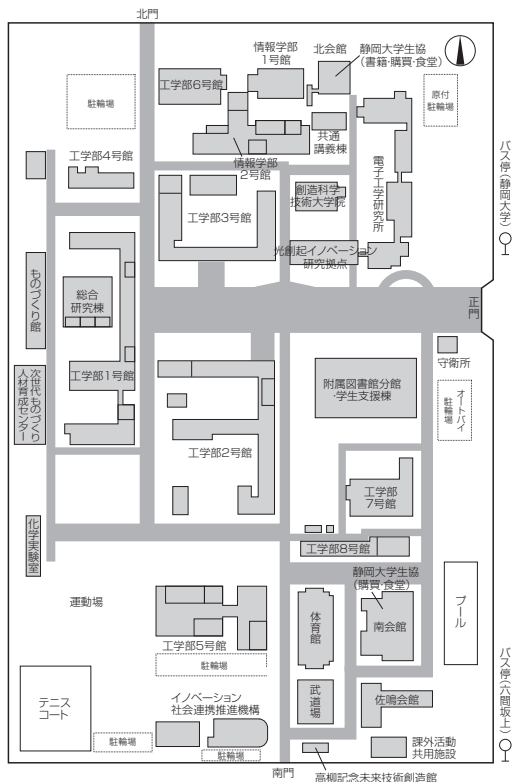
## ■静岡大学浜松キャンパス

所在地：浜松市中区城北3-5-1

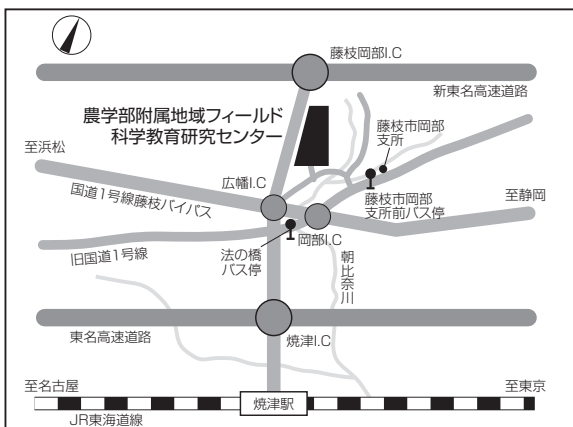


### 交通案内

1. JR浜松駅北口バスターミナルより、遠州鉄道バス15番または16番乗り場から乗車し(全路線)、「静岡大学」バス停下車(所要時間約20分、1時間に10本程度運行)
2. JR浜松駅からタクシーで約10分。



## ■静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター

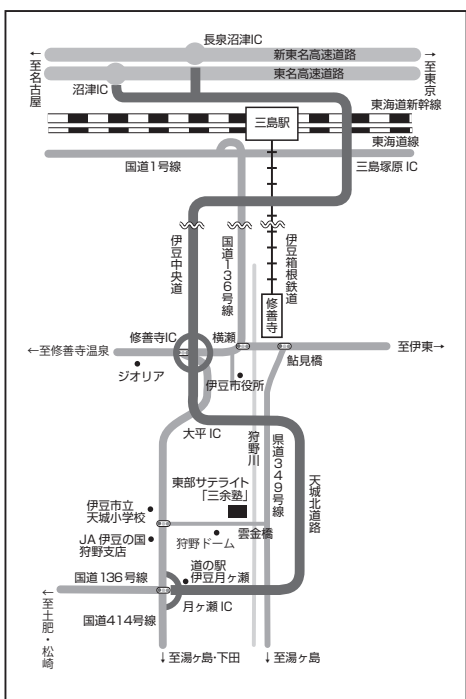


所在地：  
藤枝市仮宿63

### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス4番乗り場から、「藤枝駅前行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約40分）。
2. JR藤枝駅しずてつジャストラインバス2番乗り場から「新静岡行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約20分）。
3. JR焼津駅からタクシーで約15分。
4. 東名高速道路焼津インターから車で約10分、国道1号線藤枝バイパス広幡インターから車で約5分。

## ■静岡大学東部サテライト「三余塾」



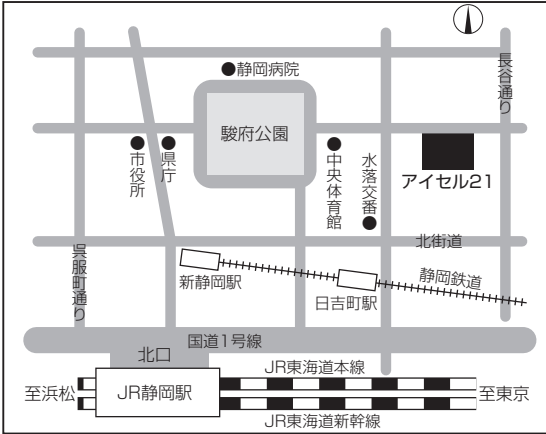
所在地：  
伊豆市青羽根65-1

### 交通案内

1. 伊豆縦貫自動車道大平インター、月ヶ瀬インターから車で約5分。
2. 伊豆箱根鉄道修善寺駅東海バス4番または5番乗り場から乗車し、「JA狩野支店」バス停下車徒歩3分（バス所要時間約16分）。
3. 伊豆箱根鉄道修善寺駅からタクシーで約15分。

## ■静岡市葵生涯学習センター（アイセル21）

所在地：  
静岡市葵区東草深町  
3-18

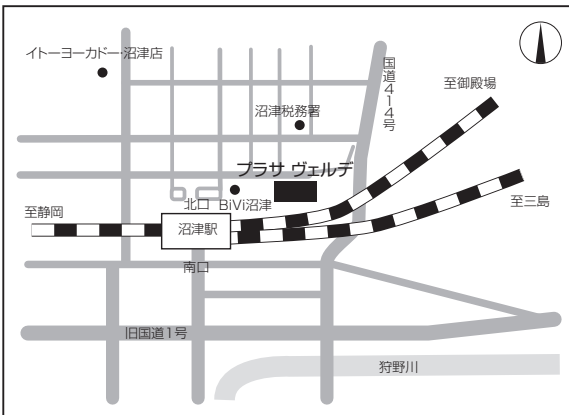


### 交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「県立総合病院行き」（県立病院高松線）に乗車し、「アイセル21」バス停下車。
2. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「駿府浪漫バス」に乗車し、「アイセル21」バス停下車。
3. JR静岡駅北口より徒歩30分。
4. 静鉄新静岡駅より徒歩20分。
5. 静鉄日吉町駅より徒歩15分。

## ■プラサ ヴェルデ（ふじのくに千本松フォーラム）

所在地：  
沼津市追手町  
1-1-4



### 交通案内

JR沼津駅北口から徒歩3分



## 発行

---

静岡大学地域創造教育センター  
地域人材育成・プロジェクト部門

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

☎054-238-4817 FAX054-238-4295

E-mail: [kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp](mailto:kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp)

URL: <https://www.lc.shizuoka.ac.jp/>

パンフレットに掲載されている情報は2023年2月現在のものです。

都合により内容が変更される場合がありますので、事前に各講座の問い合わせ先へご確認ください。